広報 Nikaho City
にかほ

広報封筒詰め 頑張っています

毎月、市外の購読希望者の皆さんへ送付されている「広報にかほ」。
ふるさとの情報を届けるための封筒詰め作業を、市内の通所更生施設「さんとらっぷ」の皆さんが協力してくれています。

vol.67 2008 7.1
http://www.city.nikaho.akita.jp

象潟郷土資料館企画展

おくのほそ道と象潟 芭蕉を受け継ぐ文人たち 開催

同企画展は、奥の細道にかほ市象潟サミット（8月1日、2日開催）を記念し、6月7日から始まりました。

今回は、初公開となる資料館所蔵の「文化元年前の象潟」（渡辺直堂画）、「芭蕉像」（岸駒画）をはじめ宗匠の証として与えられる「二見形文台」や「宗匠帽」、俳諧づくりの奥義が記されている伝書など地元に遺る貴重な資料を約60点展示していますので、ぜひこの機会にご覧ください。

同企画展は来年の5月24日までです。

約60点の実資料を展示しています

岸駒画「芭蕉像」

渡辺直堂画「文化元年前の象潟」

宗匠に与えられる文台

にかほ市文化財 ～郷土を愛す～

象潟の古景図（こけいず）

種　別　市指定有形文化財（絵画）
指定日　昭和46年7月26日
所在地　蚶満寺

土佐国（現・高知県）出身の南画家、中山高陽（1717～1780）が描いた隆起前の象潟の風景で、高陽の代表作の一つとされています。

高陽の旅行記「奥游日録（おうゆうにちろく）」によると、高陽が象潟を訪れたのは明和9年（1772）のこと。絵の上部にある高陽の自賛から、象潟に遊んだ際にスケッチしたものを基に、3年後の安永4年（1775）にこの絵を描いたことが分かります。鳥海山を背に島々を描く典型的な構図であり、現存する象潟図の中ではかなり早い時期に属しています。

今回の資料館の企画展で、同古景図（複製）を展示していますので、ぜひご覧ください。

企画・編集／にかほ市広報委員会　発行／にかほ市役所
〒018-0192　秋田県にかほ市象潟町字浜ノ田1番地
☎0184-43-3200（代表）☎0184-43-7510（直通）
ホームページアドレス　http://www.city.nikaho.akita.jp　電子メールアドレス　info@city.nikaho.lg.jp

にかほ市は、第131回秋田県種苗交換会の開催地です。